

AEGIS™ Secure Key™ 3.0



ユーザーマニュアル



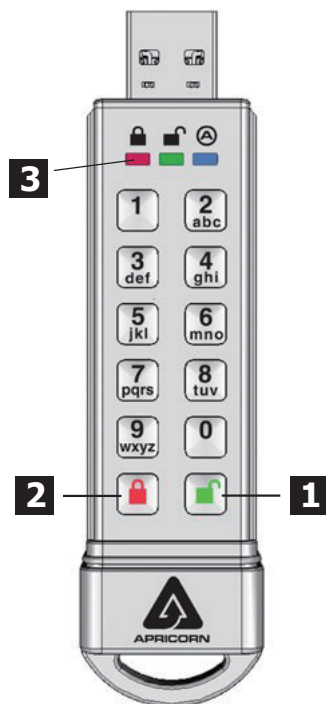
Data Security at Your Fingertips



Table of Contents

Aegis Secure Key 3.0について	3
PINコードの設定条件	3
バッテリー使用上の注意	3
Aegis Secure Key3.0の使い方	4
はじめて使用する	4
Admin Modeについて	4
LED点灯・点滅表示の意味	5
Aegis Secure Key3.0をアンロックする	5
Aegis Secure Key3.0をロックする	5
新しいUserPINコードの設定	6
設定されたUserPINコード削除	7
UserPINコードの変更	7
AdminPINコードの変更	7
ワンタイムRecovery PINコードの設定	8
ワンタイムRecovery PINコードを利用する	8
Adminモードでの読み取り専用モードまたは読み取り、書き込みモードの設定	9
Userモードでの読み取り専用モード又は読み取り・書き込みモードの設定	10
LEDフリッカー、ボタンインジケータモードの設定	11
最少PINコード長の設定	11
無操作時の自動ロック設定	11
自己破壊PINコードの設定	12
Aegis Secure Key3.0のBrute-Forceへの防護	13
プロビジョニングロック機能について	14
プロビジョニングロックの有効化 / 無効化	14
Aegis Secure Key 3.0の完全初期化	15
完全初期化後の初期化と設定	16
OSからの休止状態もしくはログオフする場合	17
Aegis Secure Key3.0のMacOSでの設定方法	17
製品の診断モード	18
Lock-Overrideモードについて	19
トラブルシューティング及びFAQ	20-21
キー組み合わせ設定 クイックリファレンスガイド	22
テクニカルサポート	23

Aegis Secure Key 3.0について



注意: Aegis Secure Key3.0を使用中に本体が温かくなりますがこれは正常な動作です。

- 1**  アンロックボタン
- 2**  ロックボタン
- 3**  LED インジケーターライト

PINコードの設定条件

PINコードは最少8桁、最大16桁の数字を設定することができます。連続的な数字（例：01234567、98765432）、及びすべて同じ数字（例：11111111、22222222）は安全上問題がある為、設定することが出来ません。

注意：0は9の後ではなく、1の前として設定されます。

重要:

Aegis Secure Key3.0はFlashメモリのサイズで、小さなボタンを搭載しています。本体のキーコマンドを間違えずに入力するために、Aegis Secure Key3.0をUSBポートに取り付ける前にPINコードやコマンドコードを入力してください。USBポートに直接挿入されている状態で、ボタンを押す様な下向きの力を加えると、Aegis Secure Key3.0のUSBコネクタとお使いのコンピューターのUSBポート双方を破損させる危険性があります。

バッテリーの取り扱いに関する注意事項

Aegis Secure Keyを必ず接続してください。
初期設定を行う前に、USBポートから60～80分間給電して内蔵バッテリーを完全に充電してください。**赤色LED**が点滅している場合は充電中、**赤色LED**が点灯している場合は充電完了です。
このデバイスは、電源付きUSBポートに接続するたびに自動的に充電されます。デバイスのバッテリー寿命を維持するため、4～6ヶ月ごとにフル充電してください。

バッテリーについて

Aegis Secure Key3.0の取り扱いには十分ご注意ください。

本製品にはリチウム電池を含む精密な電子部品が内蔵されており、焼損、穿孔、圧壊、分解、過度の熱や液体への曝露、または高濃度の工業用化学物質が存在する環境への曝露によって、損傷、機能障害、または傷害を引き起こす可能性があります。

バッテリーの交換は決してご自身で行わないでください。バッテリーを損傷させ、過熱や怪我の原因となる可能性があります。

Aegis Secure Key3.0の使い方

Aegis Secure Key3.0が使用されていない場合、Aegis Secure key3.0はロックされアクセスが出来ないスリープモードになります。製品を使用する際は、まず製品のアンロックボタンを一度押して製品を起動させてください。この状態で**赤色**LEDが点灯します。(これはスタンバイ状態です)その後作成した正しいPINコードを入力することで使用できます。

注意: 製品を一度も使用していただいていない場合は、**青色**LEDと**緑色**LEDが点灯します。その場合は、まずAdminPINコードを設定してからAegis Secure Key3.0をご利用ください。

はじめて使用する

全てのAegis Secure Key 3.0は、暗証番号(PINコード)が事前に設定されていない状態で出荷されます。はじめて製品をご使用いただく際に、8桁~16桁のAdmin PINコードを設定する必要があります。このAdminPINコードはAegis Secure Key 3.0の様々なAdmin機能を使用する際に使用され、通常使用時のアクセス用のPINコードとしても利用可能です。



注意:もしAegis Configuratorを使用してAegis Secure Key3.0やその他のApricorn製品を設定する場合は、初めにAegis Secure Key3.0の背面に「configurable」ロゴが表記されていることを確認してください。またAdminPINコードのセットアップやUserPINコードの設定を行わないようにしてください。Aegis Configuratorは工場出荷時状態または完全初期化された状態のAegis Secure Key3.0のみ認識します。

Admin PINの設定方法

1. **アンロックボタン**を押してAegis Secure Key3.0を起動させてください。**青色**と**緑色**のLEDが点灯します。
2. **アンロックボタン**と「9」を同時に押してください。**青色**LEDが点灯し、**緑色**LEDが点滅します。
3. 希望するAdminPINコードを入力して(4page記載のPINコードの設定条件を参照してください)、アンロックボタンを押してください。
4. 再び、手順3で入力した希望されるAdmin PINコードを入力して、**アンロックボタン**をもう一度教えてください。緑色LEDが1秒点灯した後に**青色**LEDが点灯します。
5. Aegis Secure Key3.0はAdminモードの状態になりました。この状態でAdmin機能を設定することが出来ます。(例: UserPINコードの追加など)
6. Adminモードから出る場合は、ロックボタンを押してください。Aegis Secure Key3.0はロックされ待機状態になります。もし30秒間Aegis Secure Key3.0に何らかの操作がされなかった場合でも、自動的にAegis Secure Key3.0はロックされスリープ状態になります。

PINコードが正しく設定されると**緑色**LEDが点滅します。もし正しく設定されなかった場合は**赤色**LEDが点滅します。その場合は手順3からやり直してください。

Admin Modeについて

Aegis Secure Key3.0のAdmin機能を設定・利用するには、まずAdminモードへ入る必要があります。Adminモードに入るとキーを適切に操作することで様々な機能設定をすることが出来ます。Adminモード中は、Aegis Secure Key3.0に保存されているデータにはアクセスすることが出来ませんのでご注意ください。

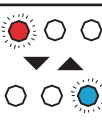
Aegis Secure Key3.0はご利用いただく際に、まずAdminPINコードを設定する必要があります。

AdminPINコードを設定したら、引き続きすぐに他の機能設定が可能です。

もし30秒間、Aegis Secure Key3.0を何も操作しなかった場合は、自動的にロックされ、スタンバイ状態に変わります。

1. **アンロックボタン**と「0」を5秒間程度同時に長押しし、**赤色**LEDを点滅させます。(この**赤色**LEDが点滅している状態でAdminPINコードを入力します)
2. AdminPINコードを入力して、アンロックボタンを押してください。
3. **青色**LEDが点灯すれば、Adminモードに入ったことを意味します。
4. Adminモードを解除する場合は、30秒間放置するか、ロックボタンを押してください。

LED点灯・点滅表示の意味

	ゆっくりとした 赤色 LEDの点滅	バッテリー充電中(USBポートに接続時)
	LEDが消灯	Aegis Secure Key 3.0がロックされスリープしている状態
	赤色 LEDが点滅	操作エラー(入力されたキーに誤りがある:使用できないモード選択した)UserPINコードの変更した
	赤色 LEDが点灯	製品がロック状態、スタンバイ状態:PINコードの入力待ち
	緑色 LEDが点滅	正しくキー入力を認識した
	青色 LEDが点灯/ 緑色 LEDが点滅	新しいUserPINコード、またはAdminPINコードを登録してください
	青色 LEDが点灯	Adminモードに入っています。
	緑色 LEDが点灯	Aegis Secure Key3.0がアンロックされ使用できる状態です
	ゆっくり 緑色 LEDと 青色 LEDが点滅	Lock-OverrideモードでAegis Secure Key3.0がアンロックされています
	緑色 LEDが点灯/ゆっくりと 赤色 LEDが点滅	読み取り専用モードでAegis Secure Key3.0がアンロックされています
	赤色 LEDと 青色 LEDが交互に点灯	UserPINコードやAegis Secure Key3.0内のデータを削除する可能性がある状態です。 (選択されているモードによって異なります) または、自動ロック機能を設定する際にもこの状態になります
	赤色 LED、 緑色 LED、 青色 LEDが一秒ずつ交互に点滅	Self-test modeにより、すべてのコンポーネントの準備が出来ており、正常に動作するかを確認しています。
	3秒間連続で 赤色 LED/ 緑色 LEDの点灯	リセット処理中、暗号化セキュリティパラメータのリセットが成功したことを示します。

キーをアンロックする

1. アンロックボタンを押し、Aegis Secure Key3.0のスリープ状態を解除してください。(上記の記載の通りです)この時、**赤色**LEDが点灯します。
2. UserPINコード、またはAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。入力されたPINコードが正しく認証された場合、**緑色**LEDが3回点滅します。その後、Aegis Secure Key3.0がUSBポートに挿入されるまで毎秒点滅し続けます。USBポートに挿入されると点灯に変わります。
3. (もし入力されたPINコードが間違っていた場合は、**赤色**LEDが点滅します)
4. **緑色**LEDが点滅している状態は、Aegis Secure Key3.0がアンロック状態であり使用可能であることを意味します。この時、Aegis Secure Key3.0をUSBポートに挿入すると、外部ドライブとして使用することが出来ます。もし、30秒以内にUSBポートに挿入されなかった場合は、Aegis Secure Key3.0は自動的にロックされ、再びスリープモードに戻ります。

キーをロックする

Aegis Secure Key3.0をロックするには、ロックボタンを押してください。正しく製品がロックされた場合、スタンバイ状態を示す**赤色**LEDが点灯します。

Aegis Secure Key3.0は、このスタンバイ状態やスリープ状態ではご利用のOSや機器で認識することが出来ません。

ご注意:Aegis Secure Key3 は、ロックボタンが押されたとしてもデータをキーに書き込んでいる最中はロックをしません。全ての動作が完了した時点で自動的にロックされます。

新しいUserPINコードの設定

もしAegis Secure Key3.0を利用するユーザーが管理者しかいない場合、またはアクセスできるユーザーを管理者だけにする場合は、UserPINコードを設定する必要はありません。

このページの内容はUserPINコードの設定に関する説明です。

Aegis Secure Key3.0はAdminと呼ばれる管理者、Userと呼ばれる利用者それぞれのPINコードを1つずつ設定することが可能です。(AdminPINコードとUserPINコード)UserPINコードを追加することで、Aegis Secure Key3.0の管理権限にアクセスすることが出来ない通常利用での運用が可能で、管理者は安全にキーを共有したり、社内や関係者にキーを配布したりすることが出来ます。UserPINコードでのアクセスは、機能が限定されており、Aegis Secure Key3.0に対する管理権限はありませんが、Aegis Secure Key3.0に保存されているデータにアクセスすることは可能で、利用者が独自にUserPINコードを変更したり、Aegis Secure Key3.0を読み取り専用モード、または読み取り/書き込みモードの切り替えをすることもできます。

UserPINコードを作成する方法は、Adminモードで管理者が作成するUserPINコードと、User Forced Stateで作成するUserPINコードの2つがあります。

A) AdminモードによるUserPINコードの作成

1. **アンロックボタンと「0」**を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。Adminモードに入ることが出来ます。正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. Adminモードになりましたら、**アンロックボタンと「1」**を同時に押してください。**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態になります。
3. この時に設定したいUserPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅すれば、正しくUserPINコードが入力されています。**緑色LED**が3回点滅した後、再び**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態になります。
4. UserPINコードを登録する為に、先ほど入力した同じ設定したいUserPINコードを再び入力する必要があります。同じUserPINコードを再入力して**アンロックボタン**を押してください。正しくUserPINコードが入力されていれば、**緑色LED**が約3秒間点灯した後に、Adminモード(**青色LED**の点灯)に戻ります。これでUserPINコードが追加されました。

B) User強制登録モード(User Forced Enrollment state)を利用するに当たっての注意

注意:この方法は、上記の方法でAegis Secure Key3.0にUserPINコードが設定されていない場合のみ実行できます。

User強制登録モード(User Forced Enrollment state)を利用するに当たっての注意

User強制登録モードを利用する際は、UserPINコードを登録するまではロックをかけない様にご注意下さい。またUser強制登録モードを利用している間は重要なデータを使用しない様にご注意ください。

1. **アンロックボタンと「0」**を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。Adminモードに入ることが出来ます。正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「0」と「1」を同時に押すと**緑色LED**が3回点滅して、その後に**青色LED**が点灯します。**ロックボタン**をおして、Aegis Secure Key3.0をロック状態にします。この時、Aegis Secure Key3.0はUserPINコードの強制登録モード(Forced Enrollment State)になり、UserPINコードの設定が可能になります。

FORCED ENROLLMENT STATEでのUserPINコードの作成

1. **アンロックボタン**を押してください。**青色LED**と**緑色LED**が点灯状態になっていることを確認してください。
2. この状態で、**アンロックボタンと「1」**を同時に押すと**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態に変わります。この時に設定したいUserPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅すれば、正しくUserPINコードが入力されています。**緑色LED**が3回点滅した後、再び**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態になります。
3. 30秒以内に、先ほど入力したUserPINコードと同じPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。この時正しいUserPINコードが入力されていれば**緑色LED**が数日間点灯し、その後ドライブはロック状態になり**赤色LED**が点灯します。これでこのAegis Secure Key3.0はAdminPINコードまたはUserPINコードでのデータアクセスが可能になりました。

ご注意:工場出荷時のPINコード長の設定は、最小で8桁、最大で16桁になります

設定されたUserPINコードの削除

UserPINコードを削除したい場合は以下の方法で削除できます。

Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。

1. 「7」と「8」を同時に5秒間押してください。正しく認識された場合は緑色LEDが3回点滅し、その後すぐに赤色LEDと青色LEDが交互に点滅します。
2. その後で、再び「7」と「8」を同時に約5秒間押してください。正しく入力された場合は、緑色LEDが約2秒間点灯します。
3. キーが管理モードに戻り、青いLEDが点灯します。

*注意: UserPINコードを削除すると、自己破壊PINとすべてのrecoveryPINコードも同時に削除されます。

UserPINコードの変更

UserPINコードは、Userモードでのみ変更が出来ます。(Aegis Secure Key3.0をアンロックしている状態で緑色LEDが点滅)

*注意: AdminPINコードは、Userモードからの変更できません。AdminPINコードは、Adminモードでのみ変更可能です。以下を参照ください。

UserPINコードを変更する場合は、以下の方法で変更できます。

1. Aegis Secure Key3.0をUsewPINコードを利用してアンロックしてください。(緑色LEDが点滅します)
2. アンロックボタンと「1」を同時に5秒間押してください。(正しく入力されると赤色LEDが点滅します)
3. この時に、現在設定されているUserPINコードを入力して、アンロックボタンを押します。(青色LEDが点灯、緑色LEDが点滅します。)
4. 新しいUserPINコードを入力し、アンロックボタンを押してください。(緑色LEDが3回点滅した後、青色LEDの点灯、緑色LEDの点滅状態になります。)
5. 入力されたUserPINコードが正しいかを確認する為、再び、新しく設定するUserPINコードを入力します。新しいUserPINコードを入力したら、アンロックボタンを押してください。(緑色LEDが約2秒間点灯した後に、Userモードに戻り、緑色LEDが点滅します。)

Admin PINコードの変更

Admin PINコードを変更する場合、Aegis Secure Key3.0がAdminモードである必要があります。それ以外のモードでは変更できません。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
2. アンロックボタンと「9」を同時に押してください。入力が正しくされた場合、青色LEDが点灯し、緑色LEDが点滅します。
3. 新しいAdminPINコードを入力してアンロックボタンを押してください。入力が正しくされた場合、緑色LEDが3回点滅します。
4. 入力されたAdminPINコードが正しいかを確認する為、再び、新しく設定するAdminPINコードを入力します。新しいAdminPINコードを入力したら、アンロックボタンを押してください。(緑色LEDが約2秒間点灯した後に、Adminモードに戻り、青色LEDが点灯します。)

ワンタイムRecovery PINコードの設定

管理者は、Aegis Secure Key3.0に設定されたPINコードを万が一忘れてしまった場合に、その製品に保存されたデータを消去することなく新しいUserPINコードを設定出来るUser Forced Enrollment (UserPIN強制登録)が利用可能になるワンタイムRecovery PINコードを設定することが出来ます。

管理者は、ワンタイムRecoveryPINコードを最大4つまで設定できます。このワンタイムRecoveryPINコードは、Aegis Secure Key3.0にアクセスする為に利用されると、それ以降は利用できなくなります。

注意: このRecoveryPINコードはAegis Secure Key3.0のロック状態を解除するものではありませんが、Aegis Secure Key3.0をUser Forced Enrollment(UserPIN強制登録)の状態にするものです。ただし利用者は新しいUserPINを設定することで、Aegis Secure Key3.0に保存されているデータにアクセスすることが出来ます。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
2. アンロックボタンと「8」を同時に押してください。正しく入力された場合は緑色LEDが3回点滅した後に、青色LEDが点灯します。
3. 新しく設定するRecovery PINコードを入力してアンロックボタンを押してください。正しくPINコードが入力された場合は、緑色LEDが3回点滅します。
4. RecoveryPINコードが正しく設定・保存する為に、先ほど入力しましたRecoveryPINコードを再度入力し、アンロックボタンを押してください。最終的に入力されたRecoveryPINコードが正しく設定された場合は、緑色LEDが3回点滅した後に、青色LEDの点灯状態になります。
5. 更にRecoveryPINコードを追加する場合は、上記の2から4までの手順を繰り返してください。コードの追加登録が終了したら、ロックボタンを押してAegis Secure Key 3zをスタンバイモードにしてください。

ワンタイムRecovery PINコードを利用する

Recovery PINコードを使用して、Aegis Secure Key3.0をUserPINコードの強制登録状態(User Forced Enrollment)にした場合、そのRecovery PINコードは使用できなくなります。

1. Aegis Secure Key3.0をスタンバイモードにしてから、アンロックボタンと「7」を5秒間押し続けてください。赤色LEDが点滅したらはなしてください。
2. Adminモードで設定したRecoveryPINコードを入力して、アンロックボタンを押してください。設定されたPINコードが正しく入力された場合は、緑色LEDが3回点滅し、その後Aegis Secure Key3.0がUserPINコードの強制登録状態(User Forced Enrollment)であることを意味する青色LEDが点灯します。
3. この時、新しいUserPINコードを入力してアンロックボタンを押してください。LEDが3回点滅すれば、正しくUserPINコードが入力されています。緑色
4. UserPINコードを登録する為に、先ほど入力した同じ設定したいUserPINコードを再び入力する必要があります。同じUserPINコードを再入力してアンロックボタンを押してください。正しくUserPINコードが入力されていれば、緑色LEDが約3秒間点灯した後に、Aegis Secure Key3.0がスタンバイ状態を示す赤色LEDの点灯状態になります。これで先ほど設定した新しいUserPINコードでAegis Secure Key3.0へアクセスできるようになります。

Adminモードでの読み取り専用モードまたは読み取り、書き込みモードの設定

USBメモリ自体にも感染する多数のコンピュータウィルスやトロイの木馬の様な有害なプログラムが入り込む可能性がある環境下でもAegis Secure Key 3.0に保存されたデータにアクセスしたい場合にこの機能を利用すると便利です。

更に加えて読み取り専用モードは、保存されているデータの修正や上書きが出来ない状態で保存する必要のある様々な法的アプリケーションにとって必要不可欠な機能になります。

製品の管理者 (Adminモード利用者) は、Adminモード及びUserモードの両方のユーザーに対してAegis Secure Key3.0を読み取り専用モードに設定することが出来ます。

管理者 (Adminモード利用者) が設定した場合は、管理者 (Adminモード利用者) のみが元の読み取り、書き込みモードへ戻すことが可能になります。

Aegis Secure Key3.0が読み取り専用モードでロックが解除され、USBポートに接続されると、**緑色LED**が点灯し**赤色LED**が3秒毎に一度点滅します。

読み取り専用モードの設定:

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「7」と「6」を3秒間押し続けてください。(「7」にはr、「6」にはoが刻印されており、Read Onlyを意味)正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. Aegis Secure Key3.0がAdminモードに戻ります。**青色LED**の点灯状態になっていることを確認してください。
4. Aegis Secure Key3.0が読み取り専用モードに変更されます。

読み取り、書き込みモードに戻す:

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「7」と「9」を3秒間押し続けてください。(「7」にはr、「9」にはwが刻印されており、Read Writeを意味)正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. Aegis Secure Key3.0がAdminモードに戻ります。**青色LED**が点灯している事を確認してください。この時、モードが変更され、読み取り、書き込みモードに戻ります。

重要事項

AdminモードからAegis Secure Key3.0を読み取り、書き込みモードに設定した場合、もしこの時にUserモードから設定した読み取り専用モードになっていると、Adminモードで設定した読み取り、書き込みモードに上書きされます。

Userモードでの読み取り専用モード又は読み取り・書き込みモードの設定

注意:コンピュータのOSや制御機器にAegis Secure Key3.0が接続されている状態で、読み取り専用モード、読み取り・書き込みモードの設定変更を行わないでください。

この操作により、コンピュータや制御機器内のシステム管理上の不適合が発生することによる誤動作、障害を引き起こし、Aegis Secure Key3.0が適切な状態で認識せず、システムを再起動されるまで正常に機能しなくなる場合があります。

この操作は、Adminモードを利用することなく、Userモード利用者が読み取り専用モード、読み取り・書き込みモードを設定することが出来ます。

Aegis Secure Key3.0が読み取り専用モードでロックが解除され、USBポートに接続されると、**緑色LED**が点灯し**赤色LED**が3秒毎に一度点滅します。

もしAdminモードでAegis Secure Key3.0が読み取り専用モードに設定されていた場合、Userモードからその設定を変更することは出来ません。管理者 (Adminモード利用者) のみ Aegis Secure Key3.0の読み取り・書き込みモードへ変更することが可能です。

読み取り専用の設定:

1. **アンロックボタン**を押してAegis Secure Key3.0をスタンバイ状態にしてください。この時**赤色LED**が点灯します。
2. 「7」と「6」を3秒間押し続けてください。(「7」にはr、「6」にはoが刻印されており、Read Onlyを意味)正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. UserPINコード、またはAdminPINコードを入力し、**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合、**緑色LED**が点滅します。
4. これでAegis Secure Key3.0が次にロック解除された際に読み取り専用モードになります。

読み取り、書き込みモードに戻す:

1. **アンロックボタン**を押してAegis Secure Key3.0をスタンバイ状態にしてください。この時**赤色LED**が点灯します。
2. 「7」と「9」を3秒間押し続けてください。(「7」にはr、「9」にはwが刻印されており、Read Writeを意味)正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. UserPINコード、またはAdminPINコードを入力し、**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が点滅します。
4. Aegis Secure Key3.0はアンロックされた状態になり、再び読み取り・書き込みモードになります。**緑色LED**が点滅状態になります。

重要事項

UserモードからAegis Secure Key3.0を読み取り・書き込みモードに設定しようとしても、管理者 (Adminモード使用者) が設定した読み取り専用モードは変更されません。Userモード、Adminモードの両方で、Aegis Secure Key3.0を読み取り専用モードにするには、必ずAdminモードから読み取り専用モードを設定してください。

LEDフリッカー、ボタンインジケータモードの設定

Aegis Secure Key3.0のボタンが押されたことを示すLEDにちらつき（非常に高速な点滅）効果を作り出せます。

1. Adminモードに入ります。（**アンロックボタン**と「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色**LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。）正しくAdminモードに入った場合は、**青色**LEDが点灯します。
2. Adminモードに入ったら、「0」と「3」を同時に押してLEDフリッカーモードを有効にします。このモードが有効になっているとボタンが押されるとLEDがちらつき表示（非常に高速な点滅）を示します。
3. LEDフリッカーモードを無効にするには、Adminモードで「0」と「4」ボタンを押してください。

最少PINコード長の設定

Aegis Secure Key3.0の最少PINコード長は、標準設定では8桁です。しかし、利用時のセキュリティを強化する為に最少PINコード長を16桁にすることが出来ます。

1. Adminモードに入ります。（**アンロックボタン**と「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色**LEDが点滅します。**赤色**LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。）
2. 正しくAdminモードに入った場合は、**青色**LEDが点灯します。**アンロックボタン**と「4」を押してください。**赤色**LEDが点滅します。
3. 2桁の数字をボタンで入力して新しい最少PINコード長を入力してください。（例えば、08と入力すると8桁、11と入力すると11桁になります）
4. 新しい最少PINコードが正しく入力された場合、**緑色**LEDが3回点滅し、Adminモードに戻り青色LEDの点灯状態になります。入力された最少PINコードが07より小さい数字だった場合、または16より大きい数字だった場合は、**赤色**LEDが3回点滅し入力エラーを示し入力された数字が無効になります。

無操作時の自動ロック設定

不正なアクセスを防止する為、Aegis Secure Key3.0はロック解除の状態でもPCなどに接続されている際、操作されていない状態が一定時間経過すると自動的にロック状態になる様に設定することが出来ます。標準設定ではAegis Secure Key3.0の自動ロック設定はオフにされています。自動ロック設定は、Aegis Secure Key3.0へデータアクセスなどの動作が無くなってから5分後、10分後、20分後から開始する選択が可能です。

無操作時の自動ロック設定は手順は以下の通りです:

1. Adminモードに入ります。（**アンロックボタン**と「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色**LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。）正しくAdminモードに入った場合は、**青色**LEDが点灯します。
2. Adminモードに入ったら、**アンロックボタン**と「6」を押してください。**赤色**LEDと**青色**LEDが交互に点滅します。
3. 以下の数字から自動ロックされるまでの時間に対応した数字を選択して押してください。
0=OFF（標準設定ではこの機能はOFFになっています）
1=5分後
2=10分後
3=20分後
4. 自動ロック設定のボタンを正しく入力すると、**緑色**LEDが3回点滅します。その後、Adminモードに戻り**青色**LEDが点灯します。

自己破壊PINコードの設定

特定のユーザーにとり、Aegis Secure Key3.0に保存されたデータを安全に守る為、機密データが保存されているAegis Secure Key3.0が万が一、悪意ある他人の手に渡ってしまった際の「最後の手段」レベルのセキュリティを設定することが重要になります。

Aegis Secure Key3.0のSelf-DestructPINコード（自己破壊PINコード）は、緊急時にAegis Secure Key3.0に保存されているデータを消去し、データが書き込まれていないかの様な状態にすることでデータの漏洩を防ぎます。 ***注意*（この機能は注意して使用してください）**

自己破壊PINコードを使用してAegis Secure Key3.0のロックを解除するとAegis Secure Key 3.0の暗号消去が実行され、すべてのデータが削除されます。さらにすべてのPINコードが削除され、代わりに新しいPINコードが設定されます。

この自己破壊PINコードが実行されるとAegis Secure Key3.0のロックが解除され、**緑色LED**が点灯し、アンロック状態の様になりますが、Aegis Secure Key3.0を再度使用する為には、パーティションの確保と初期化作業が必要になります。

従来設定されていたAdminコードとUserコードは暗号消去により削除され自己破壊PINコードが新しいAdminPINコードになり、Aegis secure Key3.0のロックを解除することが出来ます。

自己破壊PINコードは、Adminモード又はUserモードで設定できます。

但し、管理者（Adminモード使用者）が自己破壊PINコードを設定した場合は、管理者（Adminモード使用者）だけがPINコードの無効や変更が可能になります。

Userモード利用者が自己破壊PINコードを設定している場合、その変更は管理者（Adminモード使用者）とUserモード利用者の両方が設定を変更可能です。

注意: 自己破壊PINコードは、AdminPINコードとUserPINコードと異なったPINコードにする必要があります。

1. 標準設定では自己破壊PINコードは無効になっています。Aegis Secure Key3.0に自己破壊PINコードを設定する場合は、Adminモードに入ります。（**アンロックボタン**と「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。）正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「7」と「4」を同時に押してください。**緑色LED**が3回点滅します。この時点でAdminモードにおいて管理者（Adminモード使用者）が自己破壊PINコードを設定できるようになります。また別の時にUserモード利用者が（UserPINコードでAegis Secure Key3.0をアンロックした後で）、下記の手順で設定することも可能です。
3. **アンロック**と「3」を5秒間押してください。**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。
4. 自己破壊PINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅し、再度**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。
5. 先ほど入力した自己破壊PINコードを再入力して、**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合は**緑色LED**が3回点滅し、Adminモードに戻ります。**青色LED**が点灯していることを確認してください。なおUserモードでこの操作をした場合は、アンロック状態に戻ります。

*注意: 管理者（Adminモード使用者）がUserモード利用者がAegis Secure Key3.0をアンロック状態にした後で「7」と「4」を同時に押すと自己破壊PINコードを有効と無効を切り替えることが出来ます。

「7」と「4」を押した後、**赤色LED**が3回点滅した場合は無効になっていることを示します。「7」と「4」を押した後、**緑色LED**が3回点滅した場合は有効になっていることを示します。

Aegis Secure Key3.0のBrute-Forceへの防護

Brute-Force Attackとは？

Brute-Force Attackとは、天文学的な数の復号化の可能性を体系的に実行することにより、暗号を守るスキームを突破する攻撃方法です。(総当たり攻撃方法とも言います)

過去にクラッキングされた事が無いAES256暗号を採用するAegis Secure Key3.0に保存されているデータは、Brute-Force Attackから十分に防護されています。しかし、このBrute-Force Attackは必ずしもデータの大部分を攻撃対象にしているのではなく、その多くはドライブへのアクセスPINコード解析を対象に行われます。その為、PINコードは通常あらゆるデータ防護にとって一番弱い部分であり、基本的にBrute-Force Attackにより解読されてしまう危険性があります。

Brute-Force防護機能

1. Aegis Secure Key3.0は、3回PINコードの入力に失敗すると、PINコード入力の再試行が出来なくなる追加の時間遅延を行います。この時、**赤色LED**が3回目以降の失敗からPINコード入力の失敗数だけ点滅数が増加していきます。最終的に10回目まで試行することが出来ます。
2. 10回目のPINコード入力の失敗後、Aegis Secure Key3.0のキーパッドがロックされてしまい、入力が無効になり、**赤色LED**が1秒間に3回点滅します。
3. この時点から、Aegis Secure Key3.0は、Brute-Force Attackを受けていると判断し、残り10回の再施行後は自動的にすべてのデータが削除されます。
4. この残りの10回の追加試行を行うには、**アンロックボタン**と「**5**」を**赤色LED**と**緑色LED**が交互に点滅するまで押し続けてください。
5. 点滅状態になったら、「**5278879**」(LastTryを意味します)を入力してから**アンロックボタン**を押してください。これでさらに10回の追加試行を行うことが出来ます。
6. Aegis Secure Key3.0が正常にアンロック状態になると、Brute-Forceカウンターはゼロに戻ります。

この「5278879」(LastTry)コードが入力される前、後の試行回数は、2回から10回までAdminモード上で設定することが可能です。

前後試行回数を最少の2に設定すると、合計で4回の試行(「5278879」(LastTry)コードを入力する前に2回、入力後に2回試行)が可能になります。

Brute-Forceの「5278879」(LastTry)コードまでの試行回数を減らすには:

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. **アンロックボタン**と「**5**」を3秒間押し続けてください。**赤色LED**が2重点滅する状態か確認してください。
3. Aegis Secure Key3.0のキーパッドで、新たに設定する「5278879」(LastTry)コードまでの前後の試行回数を入力してください(2~9)。**緑色LED**が入力した数字に対応する回数点滅します。(例えば、「8」を押せば8回点滅し、「5278879」(LastTry)コードの前に8回試行が可能で、その後に8回の試行が可能となります。合計16回の試行回数になります)。もし標準設定に戻したい場合は、「**1**」「**0**」の順番で入力居してください。前後で合計20回の試行が可能になります。

注意:「5278879」(LastTry)コードまでの前後の試行回数は同じ回数です。(例えば、前4回試行、後4回試行)

プロビジョニングロック機能について

プロビジョニングロック機能を使用すると、Aegis Secure製品の管理者(暗号担当者)は、デバイスのリセットやブルートフォース攻撃後のデバイスの動作を完全に管理できます。この機能を有効にすると、自己破壊機能は無効になり、完全リセットはAdminモードでのみ実行できます。さらに、Brute Force機能に追加のセキュリティ対策が加わるため、権限のないユーザーがデバイスを完全に動作不能な状態にし、使用不能かつ一切の入力に反応しなくなる可能性があります。既定では、プロビジョンロックは無効です。プロビジョニングロックはデフォルトでは無効になっています。

プロビジョニングロックの有効化

1. Adminモードに入ります。
2. 2ボタン + 5 ボタンを同時に押します。緑色 LED が 3 回点滅し、プロビジョンロックが有効になったことを示します

プロビジョンロックが有効な場合

1. 完全リセットはAdminモードでのみ実行できます。
2. セルフデストラクト(自己破壊)モードは使用できません。
3. Brute-Force モードが作動した後は、Adminモード* に入ることでのみデバイスのリセットが完了します。

* 注:ブルートフォースからAdminモードに入れる試行回数は5回です。5回を使い切ると、デバイスはすべての入力に反応しなくなります(起動不能状態)。なお、プロビジョンロック機能によって起動不能状態になった場合、デバイスの保証は無効となります。

プロビジョニングロックの無効化

1. Adminモードに入ります。
2. 2ボタン + 5 ボタンを同時に押します。赤色 LED が 3 回点滅し、プロビジョンロックが無効になったことを示します。

Aegis Secure Key 3.0の完全初期化

注意:完全初期化は暗号鍵とPINコードを完全に消去し、Aegis Secure Key3.0をフォーマットされていない状態にします。

Aegis Secure Key3.0を完全初期化する必要がある状況は、PINコード忘れ、製品再利用、工場出荷時の標準設定値へ復旧が主な例としてあります。

完全初期化機能は、Aegis Secure Key3.0の暗号消去が実行され、新しい暗号鍵を生成すると共に、すべてのPINコード（AdminPINコード、UserPINコード含むすべて）を削除しすべての設定を工場出荷時の標準設定値へ戻します。

Aegis Secure Key3.0を完全初期化するには、以下の手順で行います。

1. **ロックボタンとアンロックボタンと「2」**を約10秒間押し続けてください。この時、**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。
2. **緑色LED**と**赤色LED**が同時に数秒間点灯した後、続いて**緑色LED**が数秒間点灯します。その後、**緑色LED**と**青色LED**が点灯し、完全初期化が終了し、工場出荷時の標準設定値に戻ります。
新たにAegisSecureKey3.0を使用するには、新しいAdminPINコードを入力する必要があり、Aegis
3. Secure Key3.0をフォーマットする必要があります。

* 注: プロビジョニングロックが有効になっている場合、完全なリセットは管理者モードからのみ実行できます。

完全初期化後の初期化と設定

Aegis Secure Key3.0を完全初期化すると、製品に保存されていたすべての情報とパーティション設定が消去されます。初期化後、再度Aegis Secure Key3.0を利用する為には、初期化を行いフォーマットする必要があります。

Aegis Secure Key3.0を初期化するには、次の手順を行ってください。(ご利用のOSや環境により、一部異なる場合があります):

1. 完全初期化が終わりましたら、**アンロックボタン**と「9」を押してください。青色LEDが点灯、緑色LEDが点滅する状態になります。
2. 新しいAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合は緑色LEDが3回点滅したのちに、青色LEDの点灯、緑色LEDの点滅状態に戻ります。
3. 再び、先ほど入力したAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合は緑色LEDが2秒間点灯します。
4. その後、青色LEDが点灯します。この点灯は30秒間点灯し、その後スタンバイ状態になります。(またはロックボタンを押すと直ぐにスタンバイ状態になります)
5. AdminPINコードが設定され、Aegis Secure Key3.0とAdminモードにアクセスできるようになりました。
6. Aegis Secure Key3.0のロック状態を解除する為には、新しいAdminPINコードを入力してアンロックボタンを押してください。
7. Windows7以前のOSの場合:「**マイコンピュータ**」を右クリックし、Windowsのデスクトップから「**管理**」をクリックします。
Windows8、8.1または10: PCアイコンを右クリックし「**管理**」をクリックします。
8. 「**コンピューターの管理**」ウインドウで、「**ディスクの管理**」をクリックします。「ディスクの管理」ウインドウでは、初期化されていない未割当の道のデバイスとしてAegis Secure Key3.0が認識されています。
9. Aegis Secure Key3.0を認識させるために、以下の手順を実行してください。
 - ・ 「**ディスクの初期化と変換ウィザード**」ウインドウが開いたら、「**キャンセル**」を選択し、次の手順で主導によりディスクの初期化を行います。
 - a. 「**不明なディスク**」を右クリックし、「**ディスクの初期化**」を選択します。
 - b. 「**ディスクの初期化**」ウインドウで、「**OK**」をクリックします。
10. 「**未割り当て**」セクションの空白部分を右クリックし、「**新しいシンプルボリューム**」を選択します。(使用中のOSによりこの表記は異なります)
11. 「**次へ**」をクリックします。
12. 「**新しいシンプルボリュームウィザードの開始**」ウインドウで、「**次へ**」をクリックします。
13. 「**ボリュームサイズの指定**」で使用するボリュームサイズを入力して「**次へ**」を押してください。
「**ドライブ文字またはパスの割り当て**」で設定をしてください。特に設定をする必要がない場合は「**次へ**」を押してください。「**パーティションのフォーマット**」で、ボリュームラベル、ファイルシステム、アロケーションサイズ等を選択し、「**クイックフォーマットする**」にチェックが入っていることを確認の上、「**次へ**」をクリックします。
14. 「**完了**」をクリックします。
15. フォーマット処理が終わるまでお待ちください。この時、Aegis Secure Key3.0を引き抜いたりすると故障する可能性があります。正しくフォーマット処理が完了しましたら、Aegis Secure Key3.0は認識され使用可能になります。

OSからの休止状態もしくはログオフする場合

Windowsのオペレーティングシステムからの休止、中断、ログオフなどをする前には、必ずAegis Secure Key3.0のすべてのファイルを保存して閉じてください。

システムから休止、中断、ログオフする前に、Aegis Secure Key3.0を手動でロックすることをお勧めします。

Aegis Secure Key3.0を安全にログオフするには、Windowsのデスクトップの「**ハードウェアの安全な取り外し**」をダブルクリックし、ご利用中のコンピューターからAegis Secure Key3.0を取り外してください。



重要: Aegis Secure Key3.0のデータ安全性を保証する為に以下の場合には必ずAegis Secure Key3.0をロック、またはログオフしてください:

- コンピューターから離れる場合
- 他のユーザーとコンピューターを共有して使用している場合

Aegis Secure Key3.0のMacOSでの設定方法

Aegis Secure Key3.0はWindowsに利用されるNTFSによりあらかじめフォーマットされています。Aegis Secure Key3.0をMac互換の形式に再フォーマットする場合は、以下の手順でフォーマットしてください。:

Aegis Secure Key3.0がロック解除されたら、Applications/Utilities/Disk Utilitiesからディスクユーティリティを開きます。

Aegis Secure Key3.0をフォーマットするには:

1. キーとボリュームのリストから「Aegis Secure Key」を選択します。リストの各キーには、「232.9 Aegis Secure Key」などの容量、製造元、及び製品名が表示されます。
2. [削除]タブをクリックします。
3. Aegis Secure Key3.0の名前を入力します。標準設定値は「無題」です。名前はデスクトップに表示されます。
4. 使用するボリューム形式を選択します。**Volume Format** dropdown menuには、Macでサポートされている使用可能なフォーマット形式が表示されます。推奨されるフォーマットタイプは**Mac OS拡張(ジャーナリング)**です。
5. [削除]ボタンをクリックします。ディスクユーティリティは、デスクトップからボリュームをアンマウントし、消去した後でデスクトップに再マウントします。

製品の診断モード

Aegis Secure Key3.0のキーパッドには、適切なキーパッドの機能と製品のトラブルシューティングの為に、マニュアル診断モードが用意されています。

このモード利用時は、Aegis Secure Key3.0に保存されたデータ、及びAdminモードへのアクセスが出来ませんのでご注意ください。このモードはファームウェアレベルの識別と正確なボタン認識テストの為に使用するモードです。

診断モードを利用する為に:

1. スタンバイ状態から、**ロックと「1」**を同時に押してください。その後直ぐに、**「0」**を押すと、**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。3つのLED(**赤色LED**、**緑色LED**、**青色LED**)がすべて点灯したら、**「0」**を離します。
2. キーパッドのボタン機能を確認する為に、各ボタンを押して、押したボタンの番号の数だけ**赤色LED**が点灯するかを確認してください。
(例: **1ボタン**は、1回点滅、**2ボタン**は2回点滅、**3ボタン**は3回点滅、**0ボタン**は10回点滅、**アンロックボタン**は11回点滅、**ロックボタン**は12回点滅)
3. 診断モードを終了するには、30秒間のタイムアウトを待つか、**ロックボタン**を7秒間程度押し続けてください。通常モードに戻ることが出来ます。

自己診断モードについて

Aegis Secure Key3.0は最初の電源投入時に、給電が十分な機器のUSBポートに接続された際、暗号化アルゴリズムと重要なハードウェアコンポーネントの自己診断を実施します。

本機がエラー状態に入り、**赤色 LED**が数回点滅したあとに**青色 LED**が1回点滅する場合、オンデマンド自己テストを実行することで、正常な状態への復旧を試みることができます。

1. Lock + 8 ボタンを同時に押し続け、**緑色 LED** がゆっくり点滅するまで待ちます。
2. 本機を電源供給されているUSB ポートに接続します。
3. 自己テストが開始され、**赤色 LED** と**緑色 LED** が交互に点滅し、その後**青色 LED** との交互点滅に切り替わります。
4. 自己テストに合格すると、**赤色 LED**の点が点灯しロック状態に戻ります。
5. 自己テストに失敗した場合は、エラー状態を示す点滅が続きます。この場合、本機の変換が必要です。

Lock-Overrideモードについて

一部特定のユーザーには、システムの再起動時にも接続されたAegis Secure Key3.0をアンロック状態にしておく必要がありますが、Aegis Secure Key3.0は仮想マシンやその他様々な状況において、通常再起動した場合はロックされます。

このようなアンロック状態を維持する為、「Lock-Overrideモード」では、USBポートの再設定が発生してもAegis Secure Key3.0をアンロック状態のままにしておくことが可能で、USBポートの電源供給が失われるまでロックされません。

注意: このLock-Overrideモードでは、USB電源が中断されていない限りコンピュータから別のコンピュータへ接続することが出来る為、このAegis Secure Key3.0自体がセキュリティに対して脆弱になります。

この脆弱性の為、このモードでの利用時は、Aegis Secure Key3.0自体が物理的に(施錠された安全なサーバーラームの様に)安全に保護されている場合や、視覚的に常に監視ができる場所のみでの運用を強くお勧めします。

標準設定値である通常状態に戻る為には、Lock-Overrideモードをオフにしてください。

「Lock-Overrideモード」をオンにするには:

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。) 正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
2. 「7」と「1」を3秒間押し続けてください。緑色LEDが3回点滅したのち、青色LEDが点灯します。これで「Lock-Overrideモード」になりました。
3. 「Lock-Overrideモード」のAegis Secure Key3.0のロックが解除された状態、またはUSBポートに接続された状態では、「Lock-Overrideモード」であることを示すため、青色LEDが3秒に1回点滅します。

注意: 無操作時の自動ロック設定がされている場合は、「Lock-Overrideモード」をオンにしても、無操作時の自動ロック設定はオフになりません。無操作時の自動ロック設定がされているAegis Secure Key3.0は設定された自動ロック時間になると製品をロック状態にします。もしアンロック状態での運用が必要な場合は、この無操作時の自動ロック設定を「0」(0=OFF)に設定してください。

「Lock-Overrideモード」をオフにして、標準状態にするには:

4. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)
5. 正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
6. 「7」と「0」を3秒間押し続けてください。緑色LEDが3回点滅したのち、青色LEDが点灯します。これで「Lock-Overrideモード」がオフになりました。
7. 確認の為、UserモードでAegis Secure Key3.0をアンロック状態にして、青色LEDが点滅していないことをチェックしてください。

トラブルシューティング

この項目はAegis Secure Key3.0 のトラブルシューティングです。もしAegis Secure Key3.0 を利用する際に以下の問題が発生した場合は、対応する回答を参考にしてください。

Q: UserPIN コードを忘れてしまった場合はどうしたら良いですか？

A: AdminPIN コードを使用してAdmin モードに入り、別のUserPINコードを作成してください。

Q: AdminPIN コードを忘れてしまった場合はどうしたら良いですか？

A: Aegis Secure Key3.0を完全初期化する必要があります。完全初期化以外にAdminPIN コードを取得する方法がありません。完全初期化をすると、すべてのデータが失われます。Aegis Secure Key3.0を手動で初期化、パーティション確保、フォーマットをする必要があります。

Q: Aegis Secure Key3.0 を完全初期化した場合、OSがAegis Secure Key3.0を認識しないのは何故ですか？

A: Aegis Secure Key3.0を手動で初期化、パーティション確保、フォーマットをする必要があります。詳細については、このマニュアルの「完全初期化後の初期化と設定」を参照してください。

Q: Aegis Secure Key3.0 をPIN コードなしで使用するにはどうしたら良いですか？

A: Aegis Secure Key3.0は完全暗号化ストレージ製品の為、PINコード無しでの利用はできません。

Q: この製品ではどのような暗号化アルゴリズムを使用していますか？

A: Aegis Secure Key3.0は、AES256bit アルゴリズムを使用しています。

Q: Aegis Secure Key3.0 を初期化、パーティション確保、フォーマットが出来ないのは何故ですか？

A: 管理者権限を持っているか確認してください。一般的に管理者権限がないユーザーはディスク管理ユーティリティを使用することが出来ません。

Q: LED が赤く点滅してコードが入力できていないみたいですが何故ですか？

A: 誰かがAegis Secure Key3.0にアクセスしようとしてPINコードを10回以上間違えて入力しています。「Aegis Secure Key3.0のBruteForceへの防護」の項目を参照してください。

Q: Aegis Secure Key3.0 を触ってみると温かいですが、これは正常ですか？

A: はい。Aegis Secure Key3.0のケーシング内にあるSSDは標準のフラッシュNAND と比べ熱くなります。ケース筐体材質を利用した放熱により冷却されます。

Q: PINコードを忘れてしまった場合、データを復旧する方法はありますか？

A: AdminPINコードを事前に設定している場合は、AdminPINコードを利用してロック状態を解除して、保存されているデータにアクセスすることが出来ます。さらにRecoveryPINコードが設定されていて、過去にそれを利用していない場合（最大4回）は、この方法を使用してデータにアクセスすることが出来ます。RecoveryPINコードが設定されていない、または使い切っている、AdminPINコードが設定されていない場合はデータを復旧することが出来ません。完全初期化を行い、新たにPINコードを設定することで製品の再利用は可能です。

Q: PINコードを変更しようとした時にLEDにエラーが表示されるのは何故ですか？

A: Aegis Secure Key3.0はPINコードの構成要件を満たし、最低限のセキュリティレベルを満たす必要があります。繰り返し数字、連続数字などいくつかの組み合わせは使用できません。PINコードは最低8桁、最大で16桁である必要があります。

Q: PINコードを変更しようとした時にLEDにエラーが表示されるのは何故ですか？

A: Aegis Secure Key3.0はPINコードの構成要件を満たし、最低限のセキュリティレベルを満たす必要があります。繰り返し数字、連続数字などいくつかの組み合わせは使用できません。PINコードは最低8桁、最大で16桁である必要があります。

キー組み合わせ設定 クイックリファレンスガイド

ロック／スタンバイモード

- 7ボタン+6ボタンを同時に5秒間長押し = 読み取り専用 ON
- 7ボタン+9ボタンを同時に5秒間長押し = 読み取り専用 OFF
-  +1 ボタンを同時に押し、その後 0 を5秒間長押し = 診断モード

ユーザーモード

-  +1 ボタンを同時押し = ユーザーPINを入力（強制登録状態から）
-  +3 ボタンを同時押し = 自己消去 PIN を設定

ADMIN モード

-  +0ボタンを同時に5秒間長押し = Adminモードに入る
-  +1ボタンを同時押し = ユーザーPINを作成
-  +2ボタンを同時押し = 未使用
-  +3ボタンを同時押し = セルフデストラクトPINを設定（管理者/ユーザー設定）
-  +4ボタンを同時押し = PINの最小桁数を設定
-  +5ボタンを同時押し = 総当たり試行回数を設定
-  +6ボタンを同時押し = 自動ロック
-  +7ボタンを同時押し = リカバリーPINを設定
-  +8ボタンを同時押し = リカバリーPIN入力（1回限り）
-  +9ボタン同時押し = 管理者PINを変更
- 7ボタン+1ボタン同時押し = ロックオーバーライドをオン
- 7ボタン+0ボタン同時押し = ロックオーバーライドをオフ
- 7ボタン+4ボタン同時押し = セルフデストラクトPINを無効／有効
- 7ボタン+6ボタン同時押し = 読み取り専用をオン
- 7ボタン+9ボタン同時押し = 読み取り専用をオフ
- 7ボタン+8ボタンを同時に5秒間長押し = ユーザーPINとセルフデストラクトPINを消去
- 0ボタン+1ボタン同時押し = ユーザーの強制登録を設定
- 0ボタン+3ボタン同時押し = 待機状態からPIN入力時のLED点滅をオン
- 0ボタン+4ボタン同時押し = 待機状態からPIN入力時のLED点滅をオフ
- 2ボタン+5ボタン同時押し = プロビジョンロックを切り替え

テクニカルサポート

製品ならびに修理などに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社アスク

TEL: 03-5215-5652、FAX: 03-5215-5651

受付時間: 平日 10:00 ～ 16:00

(お休み: 土日、祝祭日、特定日)

メールによる受付は、下記お問い合わせページにて必要事項をご記入の上お問い合わせください。

お問い合わせページ

<https://www.ask-corp.jp/inquiry/>



製品の保証規定等は、製品付属の保証書をご覧ください。



© Apricorn, Inc. 2017. All rights reserved.

12191 Kirkham Road

Poway, CA, U.S.A. 92064

1-858-513-2000 www.apricorn.com